## 旭川高次脳機能障害リハビリテーション講習会

事故等の脳外傷や頭蓋内出血、心肺停止による低酸素脳症などによる脳損傷後、怒りっぽくなっ た、落ち着きがない、甘えがひどくなった、すぐに忘れるなど今まで見られなかった症状が生じ ることがあります。日常生活に支障をもたらすこのような症状を「高次脳機能障害」といいます。

## して生きる



「高次脳機能障害との上手な付き合い方」







「高次脳機能障害 当事者からの発信」

対談:橋本圭司・石井雅史

リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック 自転車競技(パラサイクリング)日本代表 北京パラリンピック金・銀・銅メダリスト





2019年 IU月 **40**日 **5** 13:00~16:00(開場 12:15)

旭川市大雪クリスタルホール《大会議室》 旭川市神楽3条7丁目

問 0166-69-2000

参加費無料



●アクセス 《バスでお越しの場合》 道北バス443 神楽岡15条線

• 1条通7丁目

11番のりば 乗車

▶約5分

•神楽3条7丁目

大雪クリスタルホール前 下車

2013

個別相談に 高次脳機能障害と思われる症状で、相談をご希望の方には、個別相談の受付用紙を当日にお渡しいたします。 尚、相談日につきましては、地区担当の者が後日連絡いたしますので予めご了承ください。

主催/旭川高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会(委員長:旭川赤十字病院 院長 牧野憲一)、高次脳機能障害を考える『市民の会』 助成/一般社団法人日本損害保険協会

後援/旭川市、旭川市教育委員会、北海道上川保健所、北海道新聞旭川支社、北海道障害者職業センター旭川支所

お問い合わせ

〈実行委員会事務局〉高次脳機能障害友の会コロポックル道北 TEL:0166-85-6460 FAX:0166-85-6459 〒070-0027 旭川市東7条3丁目2-11 アーバンライフビル1F「なつみかん」ぷちるーむ内 E-mail:kkdouhoku@yahoo.co.jp